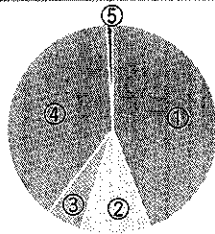
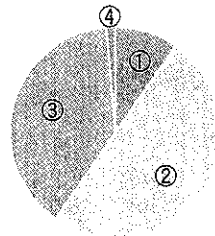


9. HIV感染者・患者の診療に際し、貴施設でもっとも懸念されることは何ですか？



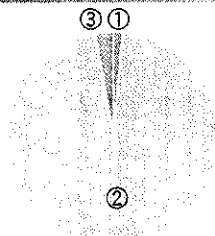
- ①経験のないこと 68.1
- ②従業員の偏見、差別 16.7
- ③一般の方々の偏見、差別 8.3
- ④院内感染 59.7
- ⑤その他 1.4

13. HIV診療に協力の意志がありますか？



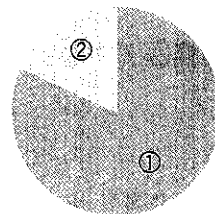
- ①ない 9.7%
- ②検討中 50.0
- ③ある 38.9
- ④既に協力している 1.4

10. 経験のある歯科医師、医師への相談システムがあれば利用されますか？



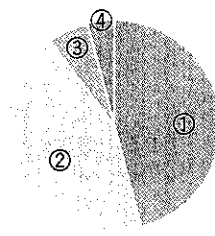
- ①既に利用している 1.4%
- ②利用したい 95.8
- ③利用しない 2.8

14. B型肝炎などの感染症に対して、常に感染症対策を行っていますか？



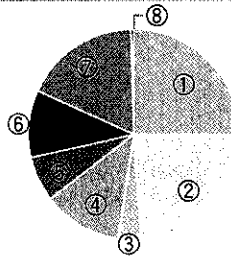
- ①行っている 81.9%
- ②行っていない 18.1%

11. 10で「利用する、したい」と答えられた方へ、どの手段が利用しやすいですか？



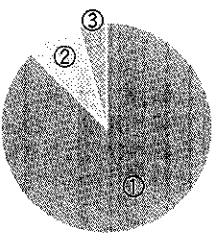
- ①電話 61.1%
- ②FAX 58.3
- ③インターネット 8.3
- ④その他 5.5

15. 14で「行っている」と答えられた先生にお聞きます、どのような対策でしょうか？



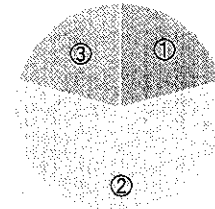
- ①ゴム手袋 80.6%
- ②マスク 76.4
- ③ガウン 11.1
- ④ゴーグルなど 38.9
- ⑤キャップ 22.2
- ⑥タービンの逆流防止 33.3
- ⑦患者ごとのタービンの消毒 56.9
- ⑧その他 1.4

12. 勉強会を持ちたいと思いませんか？



- ①賛成 87.5%
- ②必要ない 8.3
- ③その他 4.2

16. 郡山市内にある拠点病院(4病院あります)をいくつ知っていますか？

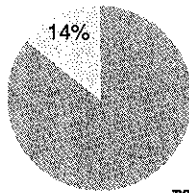


- ①全部知っている 20.8%
- ②一部知っている 58.4
- ③全て知らない 20.8

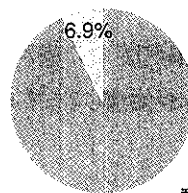
## 【アンケート結果総括】

郡山市医師会、歯科医師会の先生方へのアンケート調査の結果、HIV感染者・患者の診察、治療を経験したことのある方は医師で14%、歯科医師で7%でした。診察、治療に困難と応えた方は医師で67%、歯科医師で93%、困難の理由は医師では医師自身に問題があるが60.6%で、最も懸念されることは経験がないこと73%、歯科医師では歯科医師自身に問題があるが28%、設備に問題があるが75%で、やはり最も懸念されることは経験のないこと68%でした。連絡手段としてインターネットはあまり利用されてなく、電話、FAXが主流でした。HIV感染症の勉強を希望される方が多いことは心強い限りです。

### HIVキャリアの診療経験はありますか？

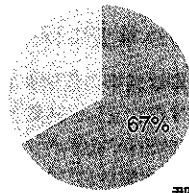


郡山市医師会

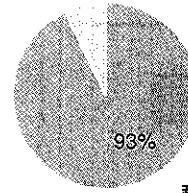


郡山市歯科医師会

### エイズ患者などの受け入れに困難がありますか？

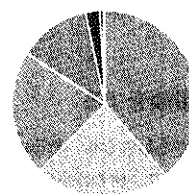


郡山市医師会

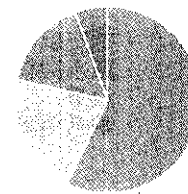


郡山市歯科医師会

### どの部署に困難がありますか？

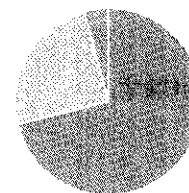


郡山市医師会

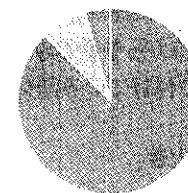


郡山市歯科医師会

### 勉強会を行いたいと思いますか？



郡山市医師会



郡山市歯科医師会

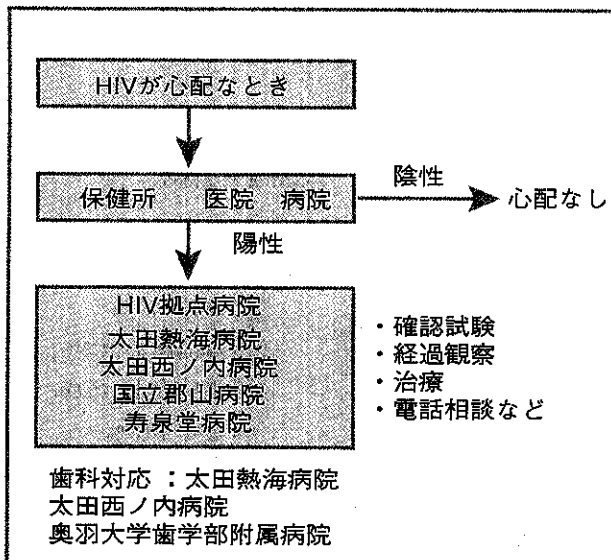
## II 郡山市におけるエイズの医療体制

### 1) 郡山市には拠点病院が4病院あります。

対応できる診療科

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1.太田総合病院附属太田熱海病院  | ▲全科対応(含、歯科) |
| 2.太田総合病院附属太田西ノ内病院 | ▲全科対応(含、歯科) |
| 3.国立郡山病院          | 内科          |
| 4.寿泉堂総合病院         | 内科、小児科、眼科   |
| *.奥羽大学歯学部附属病院     | 歯科          |
- (拠点病院ではありませんが治療してます)

## III HIV感染が疑われたときどうすればよいか



### 1) 保健所や病院へ検査に行く。

検査を受ける時期は感染の危険があった日から3ヶ月後くらいを目安にすると、正しい結果が得られます。それ以前では、体内にまだHIV抗体がつかられませんから、感染していても検査では陰性にでます。

現在HIV抗体検査はどの医療機関でも実施できますが実費(7000円弱)がかかります。保健所では無料で受けることが出来、住所氏名を必要としない無記名ですから、検査を受ける人のプライバシーは完全に守られます。

### 2) エイズ電話相談をする

HIVに感染したかもしれない、あるいは検査結果が陽性でたがどうしてよいかわからない時、一人で悩まないでエイズ電話相談を利用するとよいと思います。福島県では、福島県医療ソーシャルワーカー協会の方々がエイズ電話相談をしております。

- 電話は024-984-3558(太田熱海病院内)
- 毎月第1、3日曜日、午前10時から午後4時までです。
- 全国各地で電話相談を受け付けている団体などを次ページに掲載しております。

### 3) HIV検査が陽性と言われたとき。

迷わず、近くの拠点病院に行きましょう。陽性が確定なら治療を受けることになります。拠点病院では、患者さんのプライバシーを守りながら、精神的なケアを含めて、最良の治療を施すようになります。

4) 身体障害者の認定を受けることができます。

HIV感染者・患者さんは、感染経路に関係なく病状に応じて、身体障害者の認定を受けることができます。まず、拠点病院の医師に書類を書いてもらい、自分の住んでいる市町村役場で手続きをとって下さい。詳しくは、拠点病院の医療相談室にお尋ね下さい。

5) 治療をいつから始めるか。

CD4細胞数とHIV-RNA量の2つの指標とHIV症状の有無を参考にして決めます。  
HIV症状のあるとき、CD4細胞数 500/μl以下 または HIV-RNA量 30000コピー以上(5000以上の基準もあります)になったら治療を始めるところが多いようです。

**AIDS電話相談・全国リスト**

**北海道**

- レッドリボンさっぽろ  
011-812-1222  
日本語=火曜日 19:00~22:00
- 札幌ミーティングエイズプラザチ  
ゲイ、レズビアン専用  
日本語=第1月曜日  
20:00~22:00

**東北**

- 東北HIVコミュニケーションズ  
022-276-1960  
日本語=土曜日 18:00~21:00
- PWAやまがた  
0236-43-9511  
日本語=木曜日 19:00~21:00

**関東甲信越**

- エイズアクション  
03-3359-2477  
日本語=日曜日 10:00~18:00
- SHARE(国際保健協力市民の会)  
03-5607-9135  
タイ語=土曜日 17:30~20:30
- ライフ・エイズ・プロジェクト(LAP)  
03-5685-9644  
日本語=土曜日 16:00~19:00
- AMDA国際医療情報センター東京  
03-5285-8088 外国人向けの医療相談全般(AIDS専門ではありません)  
英語、中国語、スペイン語、韓国語、タイ語=月~金曜日 9:00~17:00  
ポルトガル語=月曜日・水曜日  
9:00~17:00  
ペルシャ語=火曜日 9:00~13:00  
フィリピン語=水曜日 9:00~17:00
- プレイス東京  
03-3361-8909  
日本語=金曜日 19:00~21:00  
日曜日 13:00~17:00(祝祭日は休み)
- プレイス東京Gay Friends for AIDS

- 03-5386-1575 ゲイ、ゲイの子を持つ親専用  
日本語=土曜日 19:00~21:00
- HIVと人権・情報センター東京  
03-5259-0255  
日本語=月~金曜日  
12:00~14:00  
日曜日 14:00~18:00  
(祝祭日は休み)  
03-5259-0256  
英語=土曜日 11:00~14:00  
(祝祭日は休み)  
03-5259-0750  
ゲイ専用  
日本語=第2・4日曜日  
19:00~21:00  
(祝祭日は休み)  
Tokyo English Life Line(TELL)  
英語=日~木曜日  
19:00~22:00
- AIDSケア・プロジェクト  
03-3203-9887  
日本語=土曜日 19:00~22:00  
03-3203-9885  
ゲイ専用  
日本語=土曜日 19:00~22:00
- 動くゲイとレズビアンの会OCCUR(アカー)  
03-3380-2269  
ゲイ専用  
日本語=火~木曜日  
19:00~22:00  
レズビアン専用  
日本語=第1・3日曜日  
13:00~16:00
- AIDS知ろう館  
03-3987-4171  
日本語=月~金曜日  
8:30~17:15
- AIDSネットワーク横浜  
045-262-8811  
日本語=水曜日 18:00~21:00  
土曜日 15:00~18:00
- エイズサポート新潟  
025-263-4598

- 日本語、英語、タイ語、カレン語=土曜日 18:00~3:00

**北 陸**

- HIVと人権・情報センター北陸  
0762-35-2880  
日本語=土曜日 14:00~18:00

**東 海**

- 愛知診断技術振興財団医療科学研究所  
052-735-0312  
日本語、英語=月~金曜日  
10:00~16:00  
ポルトガル語、スペイン語=木曜日  
17:00~19:00
- HIVと人権・情報センター名古屋  
052-831-2228  
日本語=第1・3土曜日  
13:00~18:00
- エイズサポートぎふ  
058-276-8555  
日本語=第2土曜日  
13:00~17:00

**近 畿**

- AMDA国際医療情報センター関西  
06-636-2333 外国人向けの医療相談全般  
(AIDS専門ではありません)  
英語、スペイン語=月~金曜日  
9:00~17:00  
中国語=月・金曜日  
10:00~13:00  
木曜日=13:00~16:00  
ポルトガル語=木曜日  
10:00~13:00  
金曜日=13:00~16:00  
ネパール語、ヒンディー語=火曜日  
13:00~16:00  
この他不定期でタイ語の相談を受けています。  
(日時は電話でお問い合わせ下さい)

- HIVと人権・情報センター大阪  
0720-43-2044  
日本語=土・日曜日 13:00~18:00  
0720-43-4105  
英語=土曜日 13:00~18:00  
ゲイ専用  
日本語=第1・3土曜日  
18:00~21:00
- HIVと人権・情報センター兵庫  
0798-63-2131  
日本語=金曜日 19:00~21:00

**中国四国**

- HIVと人権・情報センター岡山  
086-232-5990  
日本語=木曜日 19:00~21:00
- 広島エイズダイヤル(HAD)  
082-541-0812  
日本語=水曜日 10:00~13:00  
土曜日 18:00~21:00
- 広島エイズホットライン(主催/広島県)  
082-252-0812  
日本語=土・日曜日(第1土曜日を除く) 9:00~16:00
- HIVと人権・情報センター松山  
089-914-0051  
日本語=土曜日 13:00~18:00

**九 州**

- エイズ・ワーカーズ・福岡(AWF)  
092-715-1324  
日本語=火・木曜日  
19:00~21:00  
土曜日 14:00~18:00  
092-715-8395  
英語=火曜日 19:00~21:00  
中国語=木曜日 19:00~21:00
- HIVと人権・情報センター佐世保  
0956-24-9699  
日本語=金曜日 18:30~21:00
- 鹿児島エイズを正しく知る会  
099-285-1292  
日本語=土曜日 15:00~18:00

**インターネット・ウェブサイト**

- 厚生省・エイズ治療薬研究班 <http://www.iijnet.or.jp/aidsdrugmhw/>  
期待されている新治療薬の情報を公開している。
- 中四国エイズセンター <http://www.aids-chushi.or.jp/>  
エイズについての総合的かつ基本的・具体的情報を掲載。
- エイズ治療・研究開発センター <http://www.acc.go.jp/>
- 厚生省ホームページ <http://www.mhw.go.jp/>

## IV 針刺し事故などへの対応

1996年、米国の公衆衛生局よりHIV針刺し事故などに対する予防法が発表され(MMWR.1996:45:468-472)、我が国でもそれに沿ったガイドラインが発表されました。ガイドラインは郡山市医師会のインターネット、ホームページに掲載されております。今回このガイドラインに追加、変更がありました(MMWR.1998:47:1-28)ので、前回のガイドラインとの大きな変更点とポイントを示します。

### 【針刺し事故対応のポイント】

- 1) 事故の内容を、暴露の状況(Exposure Code=EC)、および暴露源となった患者の感染状況(HIV Status Code=HIV SC)から評価する。
- 2) AZT + 3TC の2剤投与を基本とし、これにIndinavirあるいはNelfinavirを加えた投与法を拡大投与とする。EC及びHIV SCにより推奨される予防投与を選択する。危険性の高い暴露および薬剤耐性が疑える場合は拡大投与を行う。
- 3) 出来る限り早い内服が重要である(2時間以内)。服用するかどうか迷った場合、すぐにAZT+3TCを内服することが勧められている。

- HIV拠点病院には抗HIV薬が用意されています。最も近い拠点病院の責任者へ連絡してください。
- 抗HIV薬は、それぞれ強い副作用を持っています。予め、事故時にどう対処するか考えておいてください。
- HIV感染予防のためのマニュアルを次に示します。

### 針刺し後のHIV感染防止のための予防服用マニュアル

(国立国際医療センター病院、エイズ治療・研究開発センター、Home Page版抜粋)

このマニュアルは、HIV診療を安全に行うためのものです。針刺し事故が起こった場合、速やかに院内責任者、または最寄りの拠点病院の責任者まで報告し指示に従って下さい。

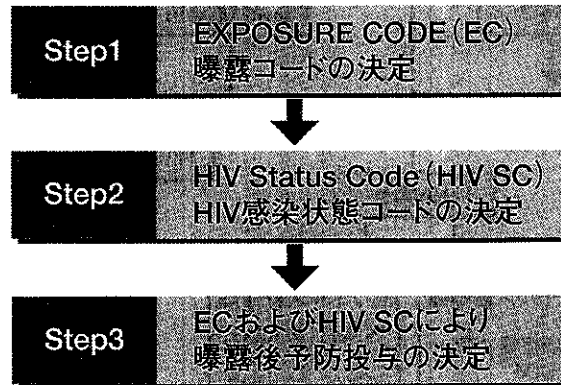
#### 1) 標準的な薬剤の服用方法：AZT + 3TC (+Indinavir or Nelfinavir)

- ・AZT(レトロビル、1Cap=100mg) 600 mg/日、3 X、毎食後
- ・3TC(エピビル、1T=150mg) 300 mg/日、2 X、朝、夕食後
- ・Indinavir(クリキシバン、1Cap=200 mg) 2400 mg/日、3 X、毎食前
- ・Nelfinavir(ピラセプト、1T=250 mg) 2250 mg/日、3 X、毎食後

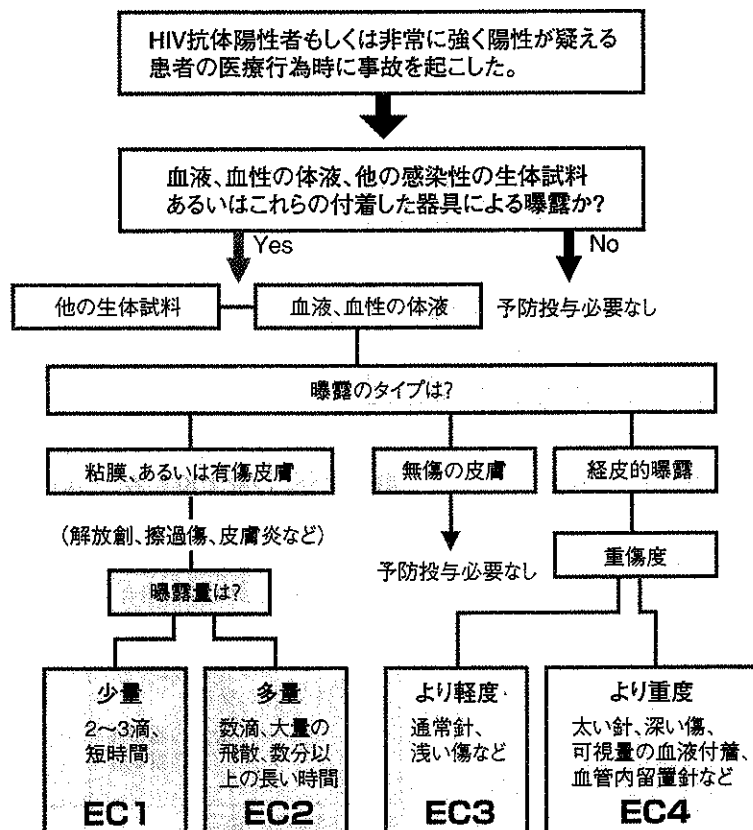
針刺し後の有効な予防のためには第1回目の服用が最も大事と考えられます。従って、第一回目には必ず『AZT + 3TC (+Indinavir or Nelfinavir)』を服用させて下さい。また、出来るだけ速やかに第1回目(少なくとも1~2時間以内)を服用させて下さい。服用する場合の投与期間は、1ヶ月です。

2) 針刺し後フローチャート 責任者:院内または最寄りの拠点病院責任者

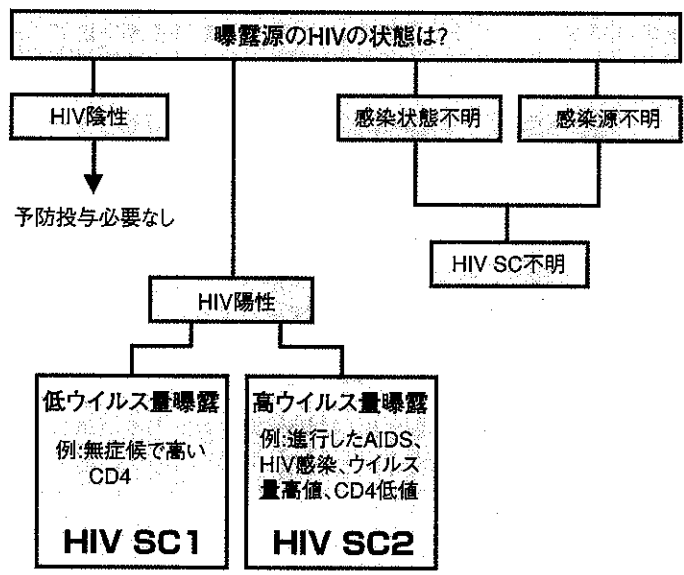
職業上のHIV曝露における予防投与について (MMWR 47 RR-7 1998)



Step1 EXPOSURE CODE (EC) 曝露コードの決定



**Step2 HIV感染状態コード(HIV SC)の決定**



**Step3 推奨される予防投与の決定**

EC	HIV SC	推奨される予防投与
1	1	必要ないであろう
1	2	基本投与を考慮
2	1	基本投与を推奨
2	2	拡大投与を推奨
3	1or2	拡大投与を推奨
不明	不明	基本投与を考慮

基本投与/AZT + 3TC  
 拡大投与/AZT + 3TC + Indinavir or Nelfinavir

**基本および拡大投与方法について**

投与方法	適用	投与薬剤
基本投与	感染の危険が認められた場合	AZT + 3TC
拡大投与	感染の危険が高いと判断された場合 例:血液の量が多いウイルス量高値など	AZT + 3TC + Indinavir or Nelfinavir

\*投与は基本的に4週間

### 3) 3剤服用中の留意点

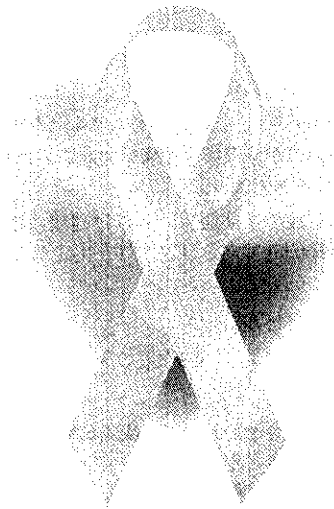
- ① **AZT:** | 消化器症状の強い場合には、 1日, 400 mg, 2 X, 朝・夕食後  
 または 1日, 300 mg, 3 X, 毎食後  
 への変更でも効果は期待できます。
- ② **3TC:** | 半年以上3TCの投与された慢性B型肝炎患者において中止後に肝炎の悪化した報告があります。  
 1ヶ月以内の短期服用後における肝機能悪化の報告はありませんが注意は必要です。むしろ感染の  
 リスクが低いと考えられる場合には、B型肝炎の人に対しては3TCは服用させないよう勧告して下さい。
- ③ **Indinavir:** | (1)腎結石の副作用があります。予防のため1日1.5リットル以上の水分を取らせて下さい。食後の  
 服用に変えることで腎結石の頻度を下げることが可能です。また、消化器症状の強い場合にも食  
 後服用に変更可能です。  
 (2)ビリルビン値が5 mg/dl前後まで上昇することがありますが、継続服用可能です。  
 (3)この薬剤は、吸湿性があり吸湿する事により薬効が低下します。したがって、薬剤の保存状態に  
 注意して下さい。
- ④ **Nelfinavir:** | 下痢、発疹、空腹時の内服では吸収が極端に低下するので注意が必要。

### 4) 対象者が女性の場合は妊娠に注意

対象者が女性の場合は妊娠に注意して下さい。妊婦に投与した場合の安全性、特に妊娠初期での胎児への安全性は確  
 認されていません。従って、妊婦が服用を決意するには十分な自己決定が不可欠です。予防薬を服用する対象者に対して  
 は少なくとも4週間は避妊するよう勧告して下さい。

### 5) HIVが非常に強く疑われる場合とは:

- ①カリニ肺炎
- ②クリプトコッカス髄膜炎
- ③トキソプラズマ脳症
- ④2回以上の帯状疱疹
- ⑤食道カンジダ症
- ⑥CMV網膜炎





## 本人用 服用のための説明文とチェックリスト

### チェックして下さい

以下、チェックリストに従い感染予防のための服薬についての説明文をよく読み、服用の意義、注意などについて確認して下さい。

### 服用の意義

針刺し事故などでHIV汚染血液に暴露された場合の感染のリスクは、最も高い場合でも、0.5-0.3%とされており、B型肝炎やC型肝炎の同じ様な事故の場合の感染リスクに比べそれぞれ1/100～1/10と低いことが知られています。しかし感染リスクは0%ではなく、今のところ感染が成立してしまった場合、治療できるような治療法は確立されていません。しかし一方、感染直後にAZTを服用することで感染のリスクを約80%低下させることが示されました。今回奨めている3剤であればさらに効果的であろうと考えられます。予防服用により100%感染を防げるわけではありませんが、予防服用を強くすすめる理由はこのためです。

### 服用に当たっての注意点

感染予防の効果を上げるためには、事故後出来るだけ早く出来れば1～2時間以内に予防薬を服用する必要があります。このため専門家に相談できる前に自己判断で服用を開始せざるを得ない場合もあります。

どうしていいかわからない場合、妊娠の可能性がなければ、とりあえず最初の3剤を服用することをすすめます。

### 妊娠の可能性のある場合

大至急妊娠の有無を調べて下さい。今回の3剤については、妊娠初期の胎児に対する安全性は確立されておられません。責任医師と大至急服薬について相談して下さい。

### 予防服用される抗HIV薬の注意点および副作用

#### 「AZT」レトロビル

HIVの治療において、最も基本的な薬です。以下のような副作用があります。

#### 【副作用】

1：最も多い副作用は、服薬したその日に起こる嘔気などの消化器症状です。この場合には、1度服用を中止し1日1カプセルから再開して下さい。消化器症状は、だんだん軽くなってきます。大体40-50%位の患者さんが飲み始めに消化器症状がでますが、ほとんどの方が問題なく飲めるようになります。

2：次に多いのが筋肉痛・頭痛です。この副作用は、服用開始1週間以内から出始め、人によっては長く続きます。5-10%の人にみられます。

3：1ヶ月程度の予防服用であれば問題になりませんが、長期間服用の副作用として大球性の貧血がよく知られています。1日300mgであれば、AZTを中止しなければならないような貧血が起こる頻度はそれほど高くありません

#### 「3TC」エビビル

1日2回の服用でよく、副作用の少ない薬です。患者さんへの治療でもAZTとの併用で用いられます。

#### 【注意点】

慢性B型肝炎の治療薬としても臨床試験中です。しかし、B型肝炎患者がこの薬剤を半年以上服用した後の中止後、肝炎が悪化することがあり、その中で激症化し死亡した例もありました。従って、この薬剤を服用する前には、必ずB型肝炎の有無を調べてもらう必要があります。B型肝炎患者の場合には、3TC中止時に注意が必要です。なお1ヶ月程度の服用では、今のところこのような副作用はあまりみられないと思います。

### 「Indinavir」クリキシバン

レトロビルとエビビルが逆転写酵素阻害剤であるのに対して、クリキシバンはプロテアーゼ阻害剤という新しい作用機序の薬剤です。

#### 【注意点】

- 1：食間に1日3回服用する必要があります。クリキシバン服用時の注意点は、決められたとおり服用する必要があります。中途半端な服用によりすぐに耐性化してしまう危険性があります。
- 2：クリキシバンは、吸湿性に問題があり、室内に放置すると24時間で薬効が低下します。持ち運びには、専用のボトルを使用して下さい。
- 3：普段よく使われている薬剤の中にも併用禁忌薬が少なくありません。他院にかかっている人は、必ずもらっている薬剤を責任医師に見せて下さい。また他院へ行くときは併用禁忌リストを必ず持参するようにして下さい。

#### 【副作用】

- 1：「消化器症状」食前服用のため消化器症状が問題になります。約50%の人がムカムカなどの副作用を訴えます。この場合には、服用前に軽食を取ることで解決できることもあります。主治医に相談して下さい。
- 2：「腎結石」indinavirそのものによる結晶が出来るためによる腎結石が起こります。20-30%位の人にみられるようです。症状としては、背部痛、腰痛、腹痛、や血尿です。予防は1日に水分を1.5リットル以上取る必要があります。
- 3：「高血糖」新聞などで大きく取り上げられましたが、頻度的には非常に稀な副作用でおそらく5000人に1人位だろうと思われれます。
- 4：「高ビリルビン血症」最大で5mg/dl前後までの高ビリルビン血症が見られることがありますが、通常はGOT/GPTなどの肝酵素の異常は伴わず薬剤の投与は継続しても良いことになっております。

### 「Nelfinavir」ピラセプト

クリキシバンと同じプロテアーゼ阻害剤です。

1回3錠、1日3回内服（食事とともに服用する）

#### 【副作用】

下痢、発疹など

#### 【注意点】

空腹時の内服では吸収が極端に低下することがわかっていますので注意してください。

下痢に対しては、ロペミンなどで対処してください。

チェックリストに従い感染予防のための服薬についての説明文を読みました。予防服用の重要性を理解し、予防服用フローチャートに従い服用を開始します。

：はい      ：いいえ

平成      年      月      日

名 前：

# V 全国拠点病院所在地

## 福島県におけるHIV拠点病院

病院名	責任者	役職	電話番号	住所	電話番号
福島県立医科大学	七島 勉	第1内科講師	969-1295	福島市光が丘1	024-548-2111
太田総合病院附属太田西ノ内病院	松田 信	副院長	963-8558	郡山市西ノ内2-5-20	024-925-1188
太田総合病院附属太田熱海病院	北村公博	副院長	963-1309	郡山市熱海町熱海5-240	024-984-0088
国立郡山病院	大藤高志	院長	963-8033	郡山市字龜田1-1	024-932-1105
寿泉堂総合病院	吾妻達郎	副院長	963-8002	郡山市駅前1-8-16	024-932-6363
公立岩瀬病院	畑 穆	院長	962-0856	須賀川市北町20	0248-75-3111
白河厚生病院	岡野 健	第1内科科長	961-0907	白河市横町114	0248-22-2211
福島県立会津総合病院	浜田明子	内科部長	965-0803	会津若松市城前10-75	0242-27-2151
竹田総合病院	若林博人	消化器科科長	965-0876	会津若松市山鹿町3-27	0242-27-5511
総合会津中央病院	武市和之	副院長	965-0011	会津若松市鶴賀町1-1	0242-25-1515
いわき市立総合警城共立病院	樋渡克英	診療局部長	973-8402	いわき市内郷御殿町久世原16	0246-26-3151
福島労災病院	蘆野吉和	外科部長	973-8403	いわき市内郷綴町沼尻3	0246-26-1111
呉羽総合病院	窪田幸男	院長	974-8232	いわき市錦町落合1-1	0246-63-2181

### ◇北海道

- ★ブロック拠点病院
- 北海道大学医学部附属病院  
北海道札幌市北区北十四条西5  
TEL.011-716-1161
- 札幌医科大学医学部附属病院  
北海道札幌市中央区南一条西16  
TEL.011-611-2111
- 旭川医科大学医学部附属病院  
北海道旭川市西神楽四線5号3-11  
TEL.0166-65-2111
- ☆拠点病院
- 市立札幌病院  
北海道札幌市中央区北十一条西13  
TEL.011-726-2211
- 国立札幌病院  
北海道札幌市白石区菊水四条2  
TEL.011-811-9111
- 国立療養所札幌南病院  
北海道札幌市南区白川1814  
TEL.011-596-2211
- 市立小樽病院  
北海道小樽市若松1-2-1  
TEL.0134-25-1211
- 国立療養所道北病院  
北海道旭川市花咲町7  
TEL.0166-51-3161
- 市立旭川病院  
北海道旭川市金星町1-1-65  
TEL.0166-24-3181
- 旭川赤十字病院  
北海道旭川市曙一条1-1-1  
TEL.0166-22-8111
- 厚生連総合病院旭川厚生病院  
北海道旭川市一条通24丁目  
TEL.0166-33-7171
- 厚生連総合病院帯広厚生病院  
北海道帯広市西六条南8-1  
TEL.0155-24-4161
- 市立釧路総合病院  
北海道釧路市春濁台1-12

### TEL.0154-41-6121

- 総合病院釧路赤十字病院  
北海道釧路市新栄町21-14  
TEL.0154-22-7171
- 総合病院北見赤十字病院  
北海道北見市北六条東2-1  
TEL.0157-24-3115
- 北海道立紋別病院  
北海道紋別市緑町5-6-8  
TEL.01582-4-3111
- 市立函館病院  
北海道函館市新生町2-33  
TEL.0138-23-8651
- 北海道立江差病院  
北海道檜山郡江差町字円山313-2  
TEL.01395-2-0036
- 釧路労災病院  
北海道釧路市中園町13-23  
TEL.0154-22-7191

### ◇東北

- ★ブロック拠点病院
- 国立仙台病院  
宮城県仙台市宮城野区宮城野2-8-8  
TEL.022-293-1111
- ☆拠点病院
- 弘前大学医学部附属病院  
青森県弘前市本町53  
TEL.0172-33-5111
- 青森県立中央病院  
青森県青森市東通町2-1-1  
TEL.0177-26-8111
- 八戸市立市民病院  
青森県八戸市大字田向字沙門平1  
TEL.0178-72-5111
- 国立弘前病院  
青森県弘前市富野町1  
TEL.0172-32-4311
- 若手医科大学附属病院  
岩手県盛岡市内丸19-1  
TEL.019-651-5111

- 岩手県立中央病院  
岩手県盛岡市上田1-4-1  
TEL.019-653-1151
- 国立療養所盛岡病院  
岩手県盛岡市青山11-25-1  
TEL.0196-47-2195
- 国立療養所若手病院  
岩手県一関市山田字泥田山下48  
TEL.0191-25-2221
- 国立療養所西多賀病院  
宮城県仙台市太白区釣取本町2-11-11  
TEL.022-245-2111
- 国立療養所宮城病院  
宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦塚100  
TEL.0223-37-1131
- 東北大学医学部附属病院  
宮城県仙台市青葉区泉隈町1-1  
TEL.022-717-7000
- 東北大学加齢医学研究所附属病院  
宮城県仙台市青葉区泉隈町4-1  
TEL.022-717-8500
- 宮城県立瀬峰病院  
宮城県栗原郡瀬峰町大里字富根岸55-2  
TEL.0228-38-3151
- 宮城県立がんセンター  
宮城県名取市愛高塩手字野田山47-1  
TEL.022-384-3151
- 秋田大学医学部附属病院  
秋田県秋田市本道1-1-1  
TEL.0188-34-1111
- 大館市立総合病院  
秋田県大館市豊町3-1  
TEL.0186-42-5370
- 平鹿総合病院  
秋田県横手市駅前町1-30  
TEL.0182-32-5121
- 山形大学医学部附属病院  
山形県山形市飯田西2-2-2  
TEL.0236-33-1122
- 山形県立中央病院  
山形県山形市桜町7-17

- TEL.0236-23-4011
- 山形県立新庄病院  
山形県新庄市若菜町12-55  
TEL.0233-22-5525
- 山形県立河北病院  
山形県西村山郡河北町谷地字月山堂111  
TEL.0237-73-3131
- 山形市立病院済生館  
山形県山形市七日町1-3-26  
TEL.0236-25-5555
- 米沢市立病院  
山形県米沢市相生町6-36  
TEL.0238-22-2450
- 鶴岡市立荘内病院  
山形県鶴岡市市場町2-1  
TEL.0235-22-1515
- 山形県立日本海病院  
山形県酒田市あきほ町30  
TEL.0234-26-2001
- 福島県立医科大学附属病院  
福島県福島市光が丘1  
TEL.0245-48-2111
- (財)太田総合病院附属太田西ノ内病院  
福島県郡山市西ノ内2-5-20  
TEL.024-925-1188
- (財)太田総合病院附属太田熱海病院  
福島県郡山市熱海町熱海5-240  
TEL.024-984-0088
- 国立郡山病院  
福島県郡山市字上龜田1-1  
TEL.024-932-1105
- 公立岩瀬病院  
福島県須賀川市北町20  
TEL.0248-75-3111
- 福島県厚生農業協同組合連合会  
白河厚生総合病院  
福島県白河市横町114  
TEL.0248-22-2211
- 福島県立会津総合病院  
福島県会津若松市城前10-75  
TEL.0242-27-2151

- (財)竹田総合病院  
福島県会津若松市山鹿町3-27  
TEL.0242-27-5511
- いわき市立総合磐城共立病院  
福島県いわき市内郷御殿町久世原16  
TEL.0246-26-3151
- 労働福祉事業団福島労災病院  
福島県いわき市内郷郷沼尻3  
TEL.0246-26-1111
- (財)湯浅報恩会寿泉堂総合病院  
福島県郡山市駅前1-8-16  
TEL.024-932-6363
- (財)白楡会総合会津中央病院  
福島県会津若松市鶴賀町1-1  
TEL.0242-25-1515

◇関東甲信越

- ★フロック拠点病院
- 新潟大学医学部附属病院  
新潟県新潟市旭町通1-754  
TEL.025-223-6161
- 新潟市民病院  
新潟県新潟市榮竹山2-6-1  
TEL.025-241-5151
- 新潟県立新発田病院  
新潟県新発田市大手町4-5-48  
TEL.0254-22-3121
- ☆拠点病院
- 筑波大学医学部附属病院  
茨城県つくば市天久保2-1-1  
TEL.0298-53-3900
- 国立霞ヶ浦病院  
茨城県土浦市下高津2-7-14  
TEL.0298-22-5050
- 総合病院土浦協同病院  
茨城県土浦市真鍋新町11-7  
TEL.0298-23-3111
- 東京医科大学霞ヶ浦病院  
茨城県稲敷郡阿見町中央3-20-1  
TEL.0298-87-1161
- 茨水立中央病院  
茨城県西茨城郡友部町鯉淵6528  
TEL.0296-77-1121
- 国立水戸病院  
茨城県水戸市東原3-2-1  
TEL.029-231-5211
- 国立療養所曙嵐荘病院  
茨城県那珂郡東海村照沼825  
TEL.029-282-1151
- 総合病院水戸赤十字病院  
茨城県水戸市三の丸3-12-48  
TEL.029-221-5177
- 茨城西南医療センター病院  
茨城県猿島郡境町2190  
TEL.0280-87-8111
- 国立栃木病院  
栃木県宇都宮市中戸祭1-10-37  
TEL.028-622-5241
- 済生会宇都宮病院  
栃木県宇都宮市竹林町911-1  
TEL.028-626-5500
- 自治医科大学附属病院  
栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1  
TEL.0285-44-2111
- 芳賀赤十字病院  
栃木県真岡市台町2461  
TEL.0285-82-2195
- 獨協医科大学病院  
栃木県下都賀郡壬生町北小林880  
TEL.0282-86-1111
- 大田原赤十字病院  
栃木県大田原市住吉町2-7-3  
TEL.0287-23-1122
- 足利赤十字病院  
栃木県足利市本城3-2100  
TEL.0284-21-0121

- 国立療養所東宇都宮病院  
栃木県河内郡河内町下岡本2160  
TEL.028-673-2111
- 栃木県立がんセンター  
栃木県宇都宮市陽南4-9-13  
TEL.028-658-5151
- 栃木県立岡本台病院  
栃木県河内郡河内町下岡本2162  
TEL.028-673-2211
- 群馬大学医学部附属病院  
群馬県前橋市昭和町3-39-15  
TEL.027-220-7111
- 国立高崎病院  
群馬県高崎市高松町36  
TEL.0273-22-5901
- 前橋赤十字病院  
群馬県前橋市朝日町3-21-36  
TEL.0272-24-4585
- 国立療養所西群馬病院  
群馬県渋川市金井2854  
TEL.0279-23-3030
- 埼玉医科大学附属病院  
埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38  
TEL.0492-76-1111
- 防衛医科大学校病院  
埼玉県所沢市並木3-2  
TEL.0429-95-1511
- 自治医科大学附属大宮医療センター  
埼玉県大宮市天沼1-847  
TEL.048-647-2111
- 国立西埼玉中央病院  
埼玉県所沢市若狭2-1671  
TEL.0429-43-1111
- 国立療養所東埼玉病院  
埼玉県蓮田市黒浜4147  
TEL.048-768-1161
- 国立埼玉病院  
埼玉県和光市藤野2-1  
TEL.048-462-1101
- 千葉県立東金病院  
千葉県東金市台方1229  
TEL.0475-54-1531
- 総合病院国保旭中央病院  
千葉県旭市1326  
TEL.0479-63-8111
- 国立千葉病院  
千葉県千葉市中央区椿森4-1-2  
TEL.043-251-5311
- 国立療養所千葉東病院  
千葉県千葉市中央区仁戸名町673  
TEL.043-261-5171
- 千葉大学医学部附属病院  
千葉県千葉市中央区玄界鼻1-8-1  
TEL.043-222-7171
- 鉄蕉会亀田総合病院  
千葉県鴨川市東町929  
TEL.0470-92-2211
- 国保直営総合病院津津中央病院  
千葉県木更津市桜井1010  
TEL.0438-36-1071
- 東京都立広尾病院  
東京都渋谷区恵比壽2-34-10  
TEL.03-3444-1181
- 東京都立大久保病院  
東京都新宿区歌舞伎町2-44-1  
TEL.03-5273-7711
- 東京都立大塚病院  
東京都豊島区南大塚2-8-1  
TEL.03-3941-3211
- 東京都立駒込病院  
東京都文京区本駒込3-18-22  
TEL.03-3823-2101
- 東京都立荏原病院  
東京都大田区東雪谷4-5-10  
TEL.03-5734-8000
- 東京都立墨東病院  
東京都墨田区江東橋4-23-15  
TEL.03-3633-6151
- 東京都立府中病院

- 東京都府中市武蔵台2-9-2  
TEL.0423-23-5111
- (財)東京都保健医療公社東部地域病院  
東京都葛飾区亀有5-14-1  
TEL.03-5682-5111
- (財)東京都保健医療公社多摩南部地域病院  
東京都多摩市中沢2-1-2  
TEL.0423-38-5111
- 国立国際医療センター  
東京都新宿区戸山1-21-1  
TEL.03-3202-7181
- 国立東京第二病院  
東京都目黒区東が丘2-5-1  
TEL.03-3411-0111
- 国立療養所東京病院  
東京都清瀬市竹丘3-1-1  
TEL.0424-91-2111
- 公立昭和病院  
東京都小平市天神町2-450  
TEL.0424-61-0052
- 青稜市立総合病院  
東京都青梅市東青梅4-16-5  
TEL.0428-22-3191
- 日本赤十字医療センター  
東京都渋谷区広尾4-1-22  
TEL.03-3400-1311
- 武蔵野赤十字病院  
東京都武蔵野市境南町1-26-1  
TEL.0422-32-3111
- 杏林大学医学部附属病院  
東京都三鷹市新川16-20-2  
TEL.0422-47-5511
- 順天堂大学医学部附属順天堂医院  
東京都文京区本郷3-1-3  
TEL.03-3813-3111
- 昭和大学病院  
東京都品川区旗の台1-5-8  
TEL.03-3784-8000
- 東京医科大学病院  
東京都新宿区西新宿6-7-1  
TEL.03-3342-6111
- 町田市民病院  
東京都町田市旭町2-15-41  
TEL.0427-22-2230
- 東京大学医学部附属病院  
東京都文京区本郷7-3-1  
TEL.03-3815-5411
- 東京医科歯科大学医学部附属病院  
東京都文京区湯島1-5-45  
TEL.03-3813-6111
- 慶應義塾大学病院  
東京都新宿区信濃町35  
TEL.03-3353-1211
- 帝京大学医学部附属病院  
東京都板橋区加賀2-11-1  
TEL.03-3964-1211
- 東京慈恵会医科大学附属病院  
東京都港区西新橋3-19-18  
TEL.03-3433-1111
- 東邦大学医学部附属大森病院  
東京都大田区大森西6-11-1  
TEL.03-3762-4151
- 日本大学医学部附属板橋病院  
東京都板橋区大谷口上町30-1  
TEL.03-3972-8111
- 日本医科大学附属病院  
東京都文京区千駄木1-1-5  
TEL.03-3822-2131
- 東京都老人医療センター  
東京都板橋区栄町35-2  
TEL.03-3964-1141
- 東京都多摩老人医療センター  
東京都東村山市青葉町1-7-1  
TEL.0423-96-3811
- 東京大学医学部研究所附属病院  
東京都港区白金4-6-1  
TEL.03-3443-8111
- 東海大学医学部附属東京病院  
東京都渋谷区代々木1-2-5

- TEL.03-3370-2321
- 東京女子医科大学病院  
東京都新宿区河田町8-1  
TEL.03-3353-8111
- (財)財団荏原病院  
東京都杉並区今川3-1-24  
TEL.03-3399-1101
- 国家公務員共済組合連合会立川病院  
東京都立川市錦町4-2-22  
TEL.0425-23-3131
- 社会保険中央総合病院  
東京都新宿区百人町3-22-1  
TEL.03-3364-0251
- 聖路加国際病院  
東京都中央区明石町9-1  
TEL.03-3541-5151
- 神奈川県立厚木病院  
神奈川県厚木市水引1-16-36  
TEL.0462-21-1570
- 神奈川県立足柄上病院  
神奈川県足柄上郡松田町松田惣領866-1  
TEL.0465-83-0351
- 横浜市立市民病院  
神奈川県横浜市保土ヶ谷区岡沢町56  
TEL.045-331-1961
- 神奈川県立こども医療センター  
神奈川県横浜市南区六つ川2-138-4  
TEL.045-711-2351
- 横浜市立大学医学部附属病院  
神奈川県横浜市金沢区福浦3-9  
TEL.045-787-2800
- 神奈川県衛生看護専門学校附属病院  
神奈川県横浜市磯子区汐見台1-6-5  
TEL.045-761-3581
- 川崎市立川崎病院  
神奈川県川崎市川崎区新川通12-1  
TEL.044-233-5521
- 津久井赤十字病院  
神奈川県津久井郡津久井町中野256  
TEL.0427-84-1101
- 国立横浜病院  
神奈川県横浜市戸塚区原宿町252  
TEL.045-851-2621
- 聖マリアンナ医科大学病院  
神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1  
TEL.044-977-8111
- 川崎市立井田病院  
神奈川県川崎市中原区井田2-27-1  
TEL.044-766-2188
- 東海大学医学部附属病院  
神奈川県伊勢原市下郷屋143  
TEL.0463-93-1121
- 薬野赤十字病院  
神奈川県豊野市桜町1-4-5  
TEL.0463-81-3721
- 国立相模原病院  
神奈川県相模原市桜台18-1  
TEL.0427-42-8311
- 北里大学病院  
神奈川県相模原市北里1-15-1  
TEL.0427-78-8111
- 横浜市立大学医学部附属浦舟病院  
神奈川県横浜市南区浦舟町3-46  
TEL.045-261-5656
- 国立療養所西新潟中央病院  
新潟県新潟市真砂1-14-1  
TEL.025-265-3171
- 総合病院長岡赤十字病院  
新潟県長岡市寺島町297-1  
TEL.0258-28-3600
- 山梨医科大学医学部附属病院  
山梨県中巨摩郡玉環町下河東1110  
TEL.0552-73-1111
- 国立甲府病院  
山梨県甲府市天神町11-35  
TEL.0552-53-6131
- 山梨県立中央病院  
山梨県甲府市富士見1-1-1  
TEL.0552-53-7111

- 市立甲府病院  
山梨県甲府市幸町14-6  
TEL.0552-33-7101
- 富士吉田市立病院  
山梨県富士吉田市緑が丘2-8-1  
TEL.0555-22-4111
- 都留市立病院  
山梨県都留市つるぎ5-1-55  
TEL.0554-45-1811
- 大月市立中央病院  
山梨県大月市大月町花咲1225  
TEL.0554-22-1251
- 韭崎市立病院  
山梨県韭崎市本町3-5-3  
TEL.0551-22-1221
- 山梨赤十字病院  
山梨県南都留郡河口湖町船津6663-1  
TEL.0555-72-2222
- 長野県立須坂病院  
長野県須坂市大字須坂1332  
TEL.026-245-1650
- 信州大学医学部附属病院  
長野県松本市旭3-1-1  
TEL.0263-35-46000
- 国立松本病院  
長野県松本市大字芳川村井町1209  
TEL.0263-58-4567
- 国立長野病院  
長野県上田市緑が丘1-27-21  
TEL.0268-22-1890
- 長野県厚生農業協同組合連合会久総合病院  
長野県南佐久郡田代町白田197  
TEL.0267-82-3131
- 飯田市立病院  
長野県飯田市八幡町438  
TEL.0265-21-1255
- 長野赤十字病院  
長野県長野市若里1512-1  
TEL.026-226-4131
- 諏訪赤十字病院  
長野県諏訪市小和田19-5  
TEL.0266-52-6111

◇北 陸

- ★ブロック拠点病院
- 石川県立中央病院  
石川県金沢市南新保町ニ-153  
TEL.076-273-8211
- ☆拠点病院
- 富山医科大学附属病院  
富山県富山市杉谷2630  
TEL.0764-34-2281
- 富山県立中央病院  
富山県富山市西長江2-2-78  
TEL.0764-24-1531
- 国立金沢病院  
石川県金沢市石匠13-1-1  
TEL.0762-62-4161
- 国立療養所西宮病院  
石川県金沢市若出町ニ-7-3  
TEL.0762-58-1180
- 金沢大学医学部附属病院  
石川県金沢市宝町13-1  
TEL.076-265-2000
- 国民健康保険小松市民病院  
石川県小松市向本折町ホ60  
TEL.0761-22-7111
- 金沢医科大学病院  
石川県河北郡内灘町字大学1-1  
TEL.0762-86-3511
- 国立山中病院  
石川県江沼郡山中町上野町ル15-1  
TEL.07617-8-0301
- 公立能登総合病院  
石川県七尾市藤橋町午部22  
TEL.0767-52-6611
- 福井医科大学附属病院  
福井県吉田郡松岡町下合月23-3  
TEL.0776-61-3111

- 福井県立病院  
福井県福井市四ツ井2-8-1  
TEL.0776-54-5151
- 市立敦賀病院  
福井県敦賀市三島1-6-60  
TEL.0770-22-3611
- 国立療養所福井病院  
福井県三方郡三方町気山315-1-1  
TEL.0770-45-1131

◇東 海

- ★ブロック拠点病院
- 国立名古屋病院  
愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1  
TEL.052-951-1111
- ☆拠点病院
- 岐阜県立岐阜病院  
岐阜県岐阜市野一色4-6-1  
TEL.058-246-1111
- 岐阜大学医学部附属病院  
岐阜県多治見市前畑町5-161  
TEL.0572-22-5311
- 木沢記念病院  
岐阜県美濃加茂市古井町下古井590  
TEL.0574-25-2181
- 岐阜県立下谷温泉病院  
岐阜県益田郡下呂町幸田1162  
TEL.0576-25-2820
- 国立療養所岐阜病院  
岐阜県岐阜市日野東5-1-1  
TEL.058-243-5511
- 高山赤十字病院  
岐阜県高山市天満町3-11  
TEL.0577-32-1111
- 国立東静岡病院  
静岡県駿東郡清水町長沢762-1  
TEL.0559-75-2000
- 沼津市立病院  
静岡県沼津市東権路春ノ木550  
TEL.0559-24-5100
- 富士宮市立病院  
静岡県富士宮市錦町3-1  
TEL.0544-27-3151
- 清水市立病院  
静岡県清水市宮加三1231  
TEL.0543-36-1111
- 静岡市立静岡病院  
静岡県静岡市追手町10-93  
TEL.054-253-3125
- 焼津市立総合病院  
静岡県焼津市道康1000  
TEL.054-623-3111
- 藤枝市立総合病院  
静岡県藤枝市駿河台4-1-11  
TEL.054-646-1111
- 市立島田市民病院  
静岡県島田市野田1200-5  
TEL.0547-35-2111
- 磐田市立総合病院  
静岡県磐田市大久保512-3  
TEL.0538-38-5000
- 総合病院浜松赤十字病院  
静岡県浜松市高林1-5-30  
TEL.053-472-1151
- 総合病院聖隷浜松病院  
静岡県浜松市住吉2-12-12  
TEL.053-474-2222
- 共立湖西総合病院  
静岡県湖西市鷺津2259-1  
TEL.053-576-1231
- 富士市立中央病院  
静岡県富士市高島町50  
TEL.0545-52-1131
- 静岡県立総合病院  
静岡県静岡市北安東4-27-1  
TEL.054-247-6111

- 静岡県立こども病院  
静岡県静岡市漆山860  
TEL.054-247-6251
- 浜松医科大学医学部附属病院  
静岡県浜松市半田町3600  
TEL.053-435-2604
- 県西部浜松医療センター  
静岡県浜松市富塚町328  
TEL.053-453-7111
- 総合病院聖隷三方原病院  
静岡県浜松市三方原町3453  
TEL.053-436-1251
- 静岡済生会総合病院  
静岡県静岡市小島1-1-1  
TEL.054-285-6171
- 順天堂大学医学部附属順天堂伊豆長岡病院  
静岡県田方郡伊豆長岡町長岡1129  
TEL.0559-48-3111
- 三重県立総合医療センター  
三重県四日市市大字日永5450-132  
TEL.0593-45-2321
- 三重大学医学部附属病院  
三重県津市江戸橋2-174  
TEL.0592-52-1111
- 山田赤十字病院  
三重県度会郡御園村高向810  
TEL.0596-28-2171
- 国立津病院  
三重県久居市新町1022  
TEL.0592-55-3210
- 名古屋第一赤十字病院  
愛知県名古屋市中村区道下町3-35  
TEL.052-481-5111
- 名古屋第二赤十字病院  
愛知県名古屋市昭和区妙見町2-9  
TEL.052-832-1121
- 豊橋市民病院  
愛知県豊橋市青竹町字八間西50  
TEL.0532-33-6111
- 市立岡崎病院  
愛知県岡崎市若宮町2-2  
TEL.0564-21-8111
- 小牧市民病院  
愛知県小牧市菅菅鶴1-20  
TEL.0568-76-4131
- 県立尾張病院  
愛知県一宮市大和町刈安賀2135  
TEL.0586-45-5000
- 国立療養所東名古屋病院  
愛知県名古屋市長区梅森坂5-101  
TEL.052-801-1151
- 名古屋市立東市民病院  
愛知県名古屋市長区千種区若水1-2-23  
TEL.052-721-7171
- 名古屋大学医学部附属病院  
愛知県名古屋市長区瑞穂区瑞穂町65  
TEL.052-741-2111
- 名古屋市立大学病院  
愛知県名古屋市長区瑞穂区瑞穂町字川澄1  
TEL.052-851-5511
- 愛知県厚生農業協同組合連合会更正病院  
愛知県安城市御幸本町12-38  
TEL.0566-75-2111
- 愛知医科大学附属病院  
愛知県愛知郡長久手町大字若作字雁又21  
TEL.052-264-4811
- 藤田保健衛生大学病院  
愛知県豊明市番掛町田楽ヶ窪1-98  
TEL.0562-93-2000

◇近 畿

- ★ブロック拠点病院
- 国立大阪病院  
大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14  
TEL.06-942-1331
- ☆拠点病院
- 滋賀医科大学医学部附属病院  
滋賀県大津市瀬田月輪町  
TEL.0775-48-2111

- 国立八日市病院  
滋賀県八日市市五智町255  
TEL.0748-22-3030
- 京都大学医学部附属病院  
京都府京都市左京区聖護院川原町54  
TEL.075-751-3036
- 京都府立医科大学附属病院  
京都府京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町45  
TEL.075-251-5111
- 国立京都病院  
京都府京都市伏見区深草向畑町1-1  
TEL.075-641-9161
- 京都市立病院  
京都府京都市中京区壬生東高田町1-2  
TEL.075-311-5311
- 関西医科大学附属西ノ宮病院  
京都府京都市西京区大枝東新林町3-6  
TEL.075-332-0123
- 公立山城病院  
京都府相楽郡本津町大字津小字池田74-1  
TEL.0774-72-0235
- 公立丹波病院  
京都府船井郡八木町大字八木小字上野25  
TEL.0771-42-2510
- 国立舞鶴病院  
京都府舞鶴市宇行永2410  
TEL.0773-62-2680
- 京都府立与謝の海病院  
京都府与謝郡岩瀬町男山481  
TEL.0772-46-3371
- 京都第一赤十字病院  
京都府京都市東山区本町15-749  
TEL.075-561-1121
- 国立大阪南病院  
大阪府河内長野市本戸東町2-1  
TEL.0721-53-5761
- 国立療養所近畿中央病院  
大阪府堺市長船町1180  
TEL.0722-52-3021
- 国立療養所刀根山病院  
大阪府豊中市刀根山5-1-1  
TEL.06-853-2001
- 大阪大学医学部附属病院  
大阪府吹田市山田丘2-15  
TEL.06-879-5111
- 大阪市立大学医学部附属病院  
大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7  
TEL.06-645-2121
- 大阪医科大学附属病院  
大阪府高槻市大字町2-7  
TEL.0726-83-1221
- 関西医科大学附属病院  
大阪府守口市文圃町10-15  
TEL.06-992-1001
- 近畿大学医学部附属病院  
大阪府大阪狭山市大野東377  
TEL.0723-66-0221
- 大阪府立病院  
大阪府大阪市住吉区万代東3-1-56  
TEL.06-692-1201
- 大阪府立羽曳野病院  
大阪府羽曳野市はびきの3-7-1  
TEL.0729-57-2121
- 大阪市立総合医療センター  
大阪府大阪市都島区都島本通2-13-22  
TEL.06-929-1221
- 市立堺病院  
大阪府堺市南安井町1-1-1  
TEL.0722-21-1700
- 東大阪市立総合病院  
大阪府東大阪市西岩田3-4-5  
TEL.06-781-5101
- M総合医療センター市立泉佐野病院  
大阪府泉佐野市りんくう往来北2-23  
TEL.0724-69-3111
- 星ヶ丘厚生年金病院  
大阪府枚方市星丘4-8-1  
TEL.0720-40-2641
- 神戸大学医学部附属病院

兵庫県神戸市中央区楠町7-5-2  
TEL.078-341-7451  
●国立神戸病院  
兵庫県神戸市須磨区西落合3-1-1  
TEL.078-791-0111  
●神戸市立中央市民病院  
兵庫県神戸市中央区港島中町4-6  
TEL.078-302-4321  
●兵庫県立尼崎病院  
兵庫県尼崎市東大物町1-1-1  
TEL.06-482-1521  
●関西労災病院  
兵庫県尼崎市福薬荘3-1-69  
TEL.06-416-1221  
●公立学校共済組合近畿中央病院  
兵庫県伊丹市車塚3-1  
TEL.0727-81-3712  
●国立明石病院  
兵庫県明石市大久保町八木743-33  
TEL.078-936-1101  
●国立姫路病院  
兵庫県姫路市本町68  
TEL.0792-25-3211  
●公立豊岡病院  
兵庫県豊岡市立野町6-35  
TEL.0796-22-6111  
●兵庫県立淡路病院  
兵庫県洲本市下加茂1-6-6  
TEL.0799-22-1200  
●兵庫医科大学病院  
兵庫県西宮市武庫川町1-1  
TEL.0798-45-6111  
●奈良県立医科大学附属病院  
奈良県橿原市四条町840  
TEL.07442-2-3051  
●和歌山県立医科大学附属病院  
和歌山県和歌山市七番丁27  
TEL.0734-31-2151  
●国立南和歌山病院  
和歌山県田辺市新庄町滝内2974  
TEL.0739-26-7050

◇中国四国

★フロック拠点病院  
●広島大学医学部附属病院  
広島県広島市南区霞1-2-3  
TEL.082-257-5555  
●広島県立広島病院  
広島県広島市南区宇品神田1-5-54  
TEL.082-254-1818  
●社会保険広島市民病院  
広島県広島市中区基町7-33  
TEL.082-221-2291  
☆拠点病院  
●鳥取県立中央病院  
鳥取県鳥取市江津730  
TEL.0857-26-2271  
●鳥取大学医学部附属病院  
鳥取県米子市西町36-1  
TEL.0859-33-1111  
●鳥根医科大学医学部附属病院  
鳥根県出雲市塩治町89-1  
TEL.0853-23-2111  
●鳥根県立中央病院  
鳥根県出雲市今市町116  
TEL.0853-22-5111  
●国立浜田病院  
鳥根県浜田市黒川町3748  
TEL.0855-22-2300  
●松江赤十字病院  
鳥根県松江市母衣町200  
TEL.0852-24-2111  
●益田赤十字病院  
鳥根県益田市乙吉町1103-1  
TEL.0856-22-1480  
●川崎医科大学附属病院  
岡山県倉敷市松島577  
TEL.086-462-1111  
●岡山大学医学部附属病院

岡山県岡山市鹿田町2-5-1  
TEL.086-223-7151  
●国立岡山病院  
岡山県岡山市南方2-13-1  
TEL.086-223-8111  
●総合病院岡山赤十字病院  
岡山県岡山市青江65-1  
TEL.086-222-8811  
●恩賜財団岡山済生会総合病院  
岡山県岡山市伊福町1-17-18  
TEL.086-252-2211  
●(財)倉敷中央病院  
岡山県倉敷市美和1-1-1  
TEL.086-422-0210  
●岡山労災病院  
岡山県岡山市築港緑町1-10-25  
TEL.086-262-0131  
●国立療養所南岡山病院  
岡山県都窪郡早島町早島4066  
TEL.086-482-1121  
●国立福山病院  
広島県福山市神野上町4-14-17  
TEL.0849-22-0001  
●国立呉病院  
広島県呉市青山町3-1  
TEL.0823-22-3111  
●山口県立中央病院  
山口県防府市大字大崎77  
TEL.0835-22-4411  
●山口大学医学部附属病院  
山口県宇部市西区小串1144  
TEL.0836-22-2111  
●国立岩国病院  
山口県岩国市黒瀬町2-5-1  
TEL.0827-31-7121  
●国立療養所山陽病院  
山口県宇部市東波波685  
TEL.0836-58-2300  
●国立下関病院  
山口県下関市後田町1-1-1  
TEL.0832-22-6216  
●徳島大学医学部附属病院  
徳島県徳島市蔵本町2-50-1  
TEL.0886-31-3111  
●徳島県立中央病院  
徳島県徳島市蔵本町1-10-3  
TEL.0886-31-7151  
●香川医科大学医学部附属病院  
香川県木田郡三木町大字池戸1750-1  
TEL.0878-98-5111  
●国立療養所香川小児病院  
香川県善通寺市善通寺町2603  
TEL.0877-62-0885  
●国立善通寺病院  
香川県善通寺市仙遊町2-1-1  
TEL.0877-62-2211  
●香川県立中央病院  
香川県高松市番町5-4-16  
TEL.0878-35-2222  
●三豊総合病院  
香川県三豊郡豊浜町姫浜708  
TEL.0875-52-3366  
●愛媛大学医学部附属病院  
愛媛県温泉郡重信町大字志津川  
TEL.089-964-5111  
●国立療養所愛媛病院  
愛媛県温泉郡重信町横河原366  
TEL.089-964-2411  
●愛媛県立伊予三島病院  
愛媛県伊予三島市中之庄町1684-2  
TEL.0896-23-3345  
●愛媛県立新居浜病院  
愛媛県新居浜市本郷3-1-1  
TEL.0897-43-6161  
●(財)横倉会附属十全総合病院  
愛媛県新居浜市北新町1-5  
TEL.0897-33-1818  
●住友別子病院  
愛媛県新居浜市王子町3-1

TEL.0897-37-7111  
●愛媛労災病院  
愛媛県新居浜市南小松原町13-27  
TEL.0897-33-6191  
●済生会西条病院  
愛媛県西条市朝日市字榎ヶ坪269-1  
TEL.0897-55-5100  
●西条中央病院  
愛媛県西条市朝日市804  
TEL.0897-56-0300  
●更正会村上記念病院  
愛媛県西条市大町739  
TEL.0897-56-2300  
●公立周桑病院  
愛媛県東予市壬生川131  
TEL.0898-64-2630  
●愛媛県立今治病院  
愛媛県今治市石井町4-5-5  
TEL.0898-32-7111  
●総合病院松山赤十字病院  
愛媛県松山市文京町1  
TEL.089-924-1111  
●愛媛県立中央病院  
愛媛県松山市春日町83  
TEL.089-947-1111  
●松山記念病院  
愛媛県松山市美沢1-9-38  
TEL.089-925-3211  
●市立大洲病院  
愛媛県大洲市西大洲甲570  
TEL.0893-24-2151  
●市立八幡浜総合病院  
愛媛県八幡浜市大字大平1-638  
TEL.0894-22-3211  
●市立宇和島病院  
愛媛県宇和島市御殿町1-1  
TEL.0895-25-1111  
●宇和島社会保険病院  
愛媛県宇和島市賀吉町2-1-37  
TEL.0895-22-5616  
●愛媛県立南宇和病院  
愛媛県南宇和郡城辺町甲2433-1  
TEL.0895-72-1231  
●高知医科大学医学部附属病院  
高知県南国市岡豊町小蓮185-1  
TEL.0888-66-5811  
●国立高知病院  
高知県高知市朝倉戊298  
TEL.0888-44-3111  
●高知県立中央病院  
高知県高知市桜井町2-7-33  
TEL.0888-82-1211  
●高知県立西南病院  
高知県中村市石山1973  
TEL.0880-34-1234  
●高知市立市民病院  
高知県高知市丸ノ内1-7-45  
TEL.0888-22-6111  
●高知県立安芸病院  
高知県安芸市宝永町1-32  
TEL.08873-4-3111

◇九州

★フロック拠点病院  
●国立病院九州医療センター  
福岡県福岡市中央区地行浜1-8-1  
TEL.092-852-0700  
☆拠点病院  
●九州大学医学部附属病院  
福岡県福岡市東区馬出3-1-1  
TEL.092-641-1151  
●福岡大学病院  
福岡県福岡市城南区七隈7-45-1  
TEL.092-801-1011  
●産業医科大学病院  
福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1  
TEL.093-691-7304  
●久留米大学病院  
福岡県久留米市旭町67

TEL.0942-35-3311  
●聖マリア病院  
福岡県久留米市津福本町422  
TEL.0942-35-3322  
●飯塚病院  
福岡県飯塚市芳雄町3-83  
TEL.0948-22-3800  
●佐賀医科大学医学部附属病院  
佐賀県佐賀市鍋島5-1-1  
TEL.0952-31-6511  
●佐賀県立病院厚生館  
佐賀県佐賀市水ヶ江1-12-9  
TEL.0952-24-2171  
●長崎大学医学部附属病院  
長崎県長崎市坂本1-7-1  
TEL.0958-49-7200  
●国立長崎中央病院  
長崎県大村市久原2-1001-1  
TEL.0957-52-3121  
●佐世保市立総合病院  
長崎県佐世保市平瀬町9-3  
TEL.0956-24-1515  
●熊本大学医学部附属病院  
熊本県熊本市本庄1-1-1  
TEL.096-344-2111  
●国立熊本病院  
熊本県熊本市二ノ丸1-5  
TEL.096-353-6501  
●熊本市立熊本市民病院  
熊本県熊本市湖東1-1-60  
TEL.096-365-1711  
●大分医科大学医学部附属病院  
大分県大分県挾間町医大ヶ丘1-1  
TEL.0975-49-4411  
●大分県立病院  
大分県大分市豊後476  
TEL.0975-46-7111  
●国立別府病院  
大分県別府市大字内蔵1473  
TEL.0977-67-1111  
●国立大分病院  
大分県大分市大字横田2-11-45  
TEL.0975-93-1111  
●国立療養所西別府病院  
大分県別府市大字鶴見4548  
TEL.0977-24-1221  
●大分県立三重病院  
大分県大分郡三重町大字富野3964-1  
TEL.0974-22-7700  
●宮崎医科大学附属病院  
宮崎県宮崎郡清武町大字木原5200  
TEL.0985-85-1510  
●宮崎県立宮崎病院  
宮崎県宮崎市北高松町5-30  
TEL.0985-24-4181  
●国立都城病院  
宮崎県都城市祝吉町5033-1  
TEL.0986-23-4111  
●鹿児島大学医学部附属病院  
鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘8-35-1  
TEL.099-275-5332  
●鹿児島県立大島病院  
鹿児島県名瀬市真名津町18-1  
TEL.0997-52-3611  
●国立南九州中央病院  
鹿児島県鹿児島市城山町8-1  
TEL.0992-23-1151  
●鹿児島県立鹿屋病院  
鹿児島県鹿屋市打馬1-5-10  
TEL.0994-42-5101  
●出水市立病院  
鹿児島県出水市明神町520  
TEL.0996-67-1611  
●琉球大学医学部附属病院  
沖縄県中頭郡西原町字上原207  
TEL.098-895-3331  
●沖縄県立那覇病院  
沖縄県那覇市与儀1-3-1  
TEL.098-853-3111

厚生省  
厚生科学研究費  
エイズ対策研究事業

**GUIDEBOOK**  
郡山のエイズ・その医療体制  
1998年度

## 4

## HIV 感染症にかかわる患者及び医療関係者の啓発と地域協力

副題：エイズ患者、HIV 感染者、一般市民および医療関係者の教育・研修、  
とその効果的な手法の検索と検証

研究協力者：小林千鶴子（国立千葉病院内科）

**研究要旨** HIV/AIDS 診療に関する薬剤や医療体制の整備はめざましく進展しているが、一方、社会におけるこの疾病に対する理解は未だに低く、医師による告知や服薬、障害者手帳手続きなどに困難な事態が続いている。このような状況を客観的に把握し適切に対処する方策を探るために、教育の目的も兼ねて、国立千葉病院看護婦（約 200 人）、同付属看護学校学生（約 100 人）、千葉県立高校（7 校）の生徒（約 1400 人）を対象として、HIV/AIDS についての知識、態度、およびリスク認知をアンケートにより調査した。アンケート調査の内容は理解度調査 6 問、態度（意識）調査 3 問、リスク認知調査 1 問であり、調査終了後に解答ならびに設問作成の参考に用いた書籍「打ち明けてくれてありがとう」を、設問の解説と教育を兼ねて、各職場と学校に配布した。地域協力に関しては千葉大学病院、県内関連病院、県および市保健所との情報交換と、カウンセラーや他病院のケースワーカーとの勉強会を行った。また、HIV/AIDS に関する理解と認識を高めるために、「エイズ予防大会千葉'98」での講演と市川第 2 中学校（全校生対象）での講演をおこなった。

## 序

国立千葉病院においては受け入れる HIV/AIDS 患者の数が増えてくるに従って診療や検査がスムーズに行われるようになってきた。特に内科以外の診療科での受診においてその傾向が顕著である。現在までに眼科、神経科、耳鼻科、皮膚科、脳外科、産婦人科、泌尿器科、外科、および歯科での受診が経験された。歯科は当院の設備では不十分であるような場合には患者は東京歯科大学稲毛病院を受診して適切な診療を受けている。服薬

指導、栄養指導、カウンセリング、ビデオ教育を受ける際には特別診療室を用い、平素の HIV/AIDS 診療は一般外来で行う体制が確立した。看護婦と医師の研修や講演会、勉強会への出席も活発に、自発的に行われるようになってきている。また、病棟婦長の海外研修（米国）、A-net への参加（医師 3 名が登録）、国立国際医療センターでの A-net 講習会への参加（院長、庶務課長）があった。ケースワーカーの不在など、不十分な点はまだあるものの、このよ



うに病院の体制は次第に整ってきている。一方、病院における実際の患者の診療や一般社会における患者の取り扱いに関して不適切な事例が依然として散見され、医療従事者や行政関係者ならびに健常者としての一般社会人の HIV/AIDS に対する認識が不十分であることがうかがわれる。一方、HIV 感染者の数は増加し続けており、患者になる可能性のある「潜在的患者」としての一般人の側においても、HIV/AIDS に対する知識が不十分であるが故に HIV 感染のリスクが高い事態に陥ったり、感染時に適切な対応をとることが出来ないでいることが推測される。このような状況に鑑み、平成10年度の年度の本研究においては国立千葉病院看護婦、同付属看護学校学生および千葉県立高校生徒を対象に HIV/AIDS についての理解度、対応の態度、およびリスク認知の実態を調べることとした。

#### A. 研究目的

一般社会、とくに HIV/AIDS によるリスクの高い若年層において、HIV/AIDS に対する理解は未だに低く、予防や診療について多々問題があることが経験されている。また、医師による患者への告知の行われ方や服薬、障害者手帳申請手続きなどに関しても、社会では困難な事態が続いている。このような状況を客観的に把握して適切に対処する方策を探るために、教育の目的も兼ねて、国立千葉病院看護婦、

同付属看護学校学生、および千葉県立高校の生徒を対象として、HIV/AIDS についての知識、態度、およびリスク認知を調査する。

#### B. 研究方法－ HIV / AIDS に関する理解度、態度およびリスク認知調査

##### (A) 調査対象：

- (1) 国立千葉病院看護婦、192人。
- (2) 国立千葉病院付属看護学校学生111人。
- (3) 千葉県立高校生徒1,369人。千葉県教育庁学校指導部学校保健課に依頼して千葉市近辺の県立高校7校を選定し、各学年1クラス、3学年の生徒とした(内1校は全校生)。内訳は以下のとおりである。

千葉北高校118人、千葉商業高校110人、東金商業高校114人、京葉工業高校675人(全校生)、千葉工業高校116人、千葉西高校118人、検見川高校118人

(B) 調査期間：1998年1月～1999年1月。

(C) 調査方法：HIV/AIDS についての理解度、態度、およびリスク認知をアンケートにより調査した。看護婦、看護学生については直接、高校生については千葉県教育庁学校指導部学校保健課を通じて依頼して、アンケート用紙を配布し、回収した。

##### (D) アンケートの内容

HIV/AIDS についての知識・理解度を問う設問6問、態度・意識を問う設問3問、リスク認知を問う設問1問、の計10問と

した。知識・理解度と態度・意識を問う設問は書籍「打ち明けてくれてありがとう」を参考にして設定した。リスク認知はHIV/AIDSを含めて、喫煙、飲酒、肝炎ウィルスなど医療・健康に関するリスク源として10項目を選定し、これらを「各人が感じているリスクの大きさの順に並べる」リスク順位法によって調査した。表1-1にアンケート調査票、表1-2に解答用紙を示す。

### C. 研究結果

#### (1) 国立千葉病院看護婦

(a) HIV/AIDS についての理解度（以下、理解度と略記）：看護婦全体での平均正答率は72%、全問正答率は9.9%であった。

6問合計の正答率はHIV/AIDS入院患者を「普段扱っている病棟」

（北1病棟）が一番高く（81.5%）、次いで、HIV/AIDS患者を診察することのある「外来」（72%）、普段関わることのない「その他」の病棟（67%）、の順であった。全般的に、「感染後にHIV抗体検査が陽性になる期間」と「感染から発症までの期間」の正答率が低かった（それぞれ平均52, 54%）。

(b) 態度：異性とのつき合いに関してHIV感染を気にするかどうかについては、気にしないのは外来がもっとも多く（92%）、他はほぼ同じ（北1病棟69, その他70%）、相談相手に関しては特段の差はなくばらついてはいるが、医療関係者、母親、友人が多かった。父親がゼロであ

る点は共通していた。友人が感染したらどうするかに関しては今までどおりつきあうという答えが共通して大多数であった（平均86%）が、特に北1病棟では94%と、高かった。

(c) リスク認知：全般的に所属による差はなく、共通してHIV/AIDSをリスク順位1位、X線撮影を2位、O-157感染を3位にあげている。ウィルス性肝炎、喫煙、飲酒のリスク認知が実際と大きく異なっている点も共通している。表2に勤務場所別のリスク認知順位を示す。

#### (2) 国立千葉病院付属看護学校学生

(a) 理解度：3学年全体での平均正答率は72.3%で、学年による差はほとんどないが、2年生の成績が概してよい。「感染後にHIV抗体検査が陽性になる期間」の正答率が低い（41%）点は看護婦の場合と同様であるが、「感染から発症までの期間」の正答率はよかった（71%）。

(b) 態度：異性とのつき合いに関してHIV感染を気にするかどうかについては、気にする、しない、が1, 2年生ではほぼ拮抗し、3年生では気にする方が多かった（63%）。相談相手に関しては各学年ともに友人、医療関係者、母親、が多く、先生と父親がゼロである点は共通していた。友人が感染したらどうするかに関しては今までどおりつきあうという答えが各学年共通して大多数であり、3年生では「助けてあげる」が増えてい

る（1, 2学年9%、3年生29%）。

(c) リスク認知：全般的に学年による差は殆どなく、共通してHIV/AIDS（1位）〇-157（2～3位）、ウイルス性肝炎（2～4位）を上位にあげている。X線は学年があがるにつれて順位が下がっている（3→5→8位。）喫煙、バイク、飲酒のリスク認知が実際と大きく異なっているのは看護婦の場合と同じであるが、喫煙に関しては3年生ではリスク認知が良くなっている。表3に学年別のリスク認知順位を示す。

### (3) 千葉県立高校生徒

普通高校3校（千葉北高校、千葉西高校、検見川高校）、商業高校2校（東金商業高校、千葉商業高校）、工業高校2校（京葉工業高校（全校生）、千葉工業高校）の計3種、7校についての調査結果が得られた。全般的に結果の傾向はかなりよく似ている。以下に代表例として千葉北高校、東金商業高校、および京葉工業高校の3校の結果を述べる。

#### (3) - 1 千葉北高校

(a) 理解度：3学年全体での平均正答率は49%で、全般的に学年が進むにつれて成績が上がる傾向が見られる（1年-24、2年-54、3年-55%）。「感染後にHIV抗体検査が陽性になる期間」と「感染から発症までの期間」の正答率が低かった。（それぞれ24、34%）。全問正解率は0.9%（1/1

18人であった。）

(b) 態度：異性とのつき合いに関して「HIV感染を気にするか否か」については、気にする、しない、が1年生ではほぼ拮抗し、2、3年生では気にしない方が多かった（それぞれ76、74%）。相談相手に関しては各学年ともに友人、医療関係者、母親、が多く、先生は0から2%、と父親は1、2年生でそれぞれ8、7%あるが3年生ではゼロと低い。「友人が感染したらどうするか」に関しては「今までどおりつき合う」という答えが各学年共通して大多数（76～83%）であり、「助けてあげる」も各学年を通じて15～16%と、かなり多い。

(c) リスク認知：全般的に学年による差は全くなく、ほぼ同一のパターンを示した。例えば、HIV/AIDS（1位）、X線（2位）、〇-157（3位）、抗生物質（4位）、飲酒（10位）などである。喫煙、バイク、飲酒のリスク認知が実際と大きく異なっているのは看護婦、看護学生の場合と同じである。

#### (3) - 2 東金商業高校

(a) 理解度：3学年全体での平均正答率は53%で、1年生よりも2、3年生の成績が良い（1年-46、2年-59、3年-57%）。「感染後にHIV抗体検査が陽性になる期間」と「感染から発症までの期間」の正答率が低かった（それぞれ24、28%）。全問正解率は0%であった。

(b) 態度：異性とのつき合いに関して「HIV 感染を気にするかどうか」については、1、2 年生では「気にしない」方が多く（69～75%）、3 年生では「する」、「しない」が同じ割合であった。相談相手に関しては各学年ともに友人、医療関係者、母親が多く、先生は0、父親は3%と低かった。「友人が感染したらどうするか」に関しては1 年生で10%が「避ける」とした他は「今までどおりつき合う」（それぞれ69、72、81%）、「助けてあげる」（それぞれ21、19、28%）が大勢を占めた。

(c) リスク認知：全般的に学年による差は全くなく、ほぼ同一のパターンを示した。例えば、HIV/AIDS（1位）、X線（2位）、O-157（3～4位）、抗生物質（3～4位）、喫煙（6位）、外科手術（7位）、バイク（8～9位）、飲酒（10位）などである。喫煙、バイク、飲酒のリスク認知が実際と大きく異なっているのは看護婦、看護学生、他高校の場合と同じである。

### (3) - 3 京葉工業高校

(a) 理解度：3 学年全体での平均正答率は46%で、全般的に学年が進むにつれて成績が上がる傾向が見られる（1年-42、2年-47、3年-52%）。「感染後に HIV 抗体検査が陽性になる期間」と「感染から発症までの期間」の正答率が低かった。（それぞれ17、29%）。全問正解率は1%（7/645人）であった。

(b) 態度：異性とのつき合いに関して「HIV 感染を気にするかどうか」については、各学年を通じて「気にする」が30～37%、「しない」が63～70%であった。相談相手に関しては各学年ともに友人、医療関係者、母親が多く、先生は2～3%、父親は1 年生で9%であるが2、3 年生ではそれぞれ5、4%であった。「友人が感染したらどうするか」に関しては「今までどおりつき合う」が各学年共通して大多数（75～77%）であり、「助けてあげる」は各学年を通じて17～19%と、かなりたかかった。

(c) リスク認知：全般的に学年による差は全くなく、ほぼ同一のパターンを示した。例えば HIV/AIDS（1位）、X線（2～3位）、O-157（2～3位）、抗生物質（4位）、喫煙（5～6位）、肥満（8～9位）、飲酒（10位）などである。喫煙、バイク、飲酒などのリスク認知が実際と大きく異なっていることは看護婦、看護学生、他高校の場合と同じである。

### (3) - 4 3 高校のまとめ

(a) 理解度：質問毎の学年別、男女別正解率を表3に示す。全質問合計の正解率は50%、男女別では1 学年-男42、女47；2 学年-男48、女57；3 学年-男53、女54；全学年-男47、女54%であり、全学年を通じて女子が男子より好成績である。各質問毎の正答率は、質問1（感染源）82、